# あしぎん経済概況

2005年11月号

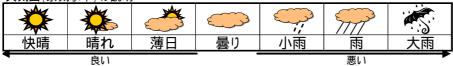
株式会社 足利銀行

## 栃木県経済の動向(9月)

_	1/リノトンドがエル											
		基調判断		判断の前月	からの変化							
		緩やかに回復し	ている	据え	置き							
	全体	県内経済は緩やかな回復が続いて 家計部門では個人消費など需要面 ている。企業部門では設備投資は増 生産活動は緩やかに回復している。 一方、雇用情勢は改善の動きが続	は概ね横ばいで推移し 加基調が続いており、	【景気水準( 前月調査	(天気図)】 今月調査							
		基調判断	基調判断 判断の前月からの変化 景気水準									
		+uz +⇔ +# 1+²+ \	<b>公口知本</b>	人口知本								

	基調判断	判断の前月からの変化	景気水準(天気図)
/四 1 沙井	概ね横ばい	据え置き	前月調査  今月調査
個人消費 	大型小売店販売額(既存店)が前年を 車新車登録台数は前年を上回った。	を下回ったものの、乗用	
/ <u>^</u> - 10 %	底堅い動き	据え置き	前月調査  今月調査
住宅投資	住宅着工戸数は貸家の反動減を受け 回ったものの、基調としては底堅い動		
<b>↓</b> □ /++ ↓□ <b>\</b> /7	増加基調	据え置き	前月調査  今月調査
設備投資	設備投資額D.I.値(7~9月)が製造 期実績を上回った。	業、非製造業ともに前	
/\	前年比増加傾向	やや上方修正	前月調査  今月調査
公共投資	公共工事請負金額は前月、今年度累た。		
<del>**</del>	緩やかに回復	据え置き	前月調査  今月調査
産業動向	鉱工業生産指数(原指数)は主力の電が大幅に増加したことから前年を上回	電気機械、輸送用機械 回った。	
÷ m.4±.	改善の動き	据え置き	前月調査  今月調査
雇用情勢	有効求人倍率は前月を下回ったもの り、雇用保険受給者実人員も前年を		

天気図(景気水準)の説明

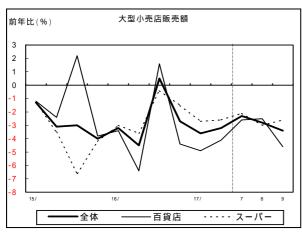


注:基調判断の変化と天気図の変化は必ずしも連動しない(基調判断は上方修正となったものの、景気水準が変化するまでには至らない場合等)

#### 1.個人消費 ~ 概ね横ばい~

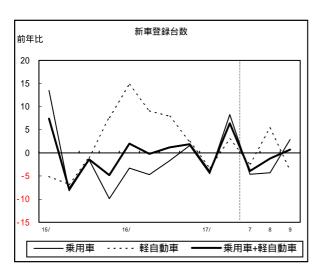
個人消費は大型小売店販売額が前年を下回ったものの、乗用車新車登録台数が前年を上回るなど、概ね横ばいで推移している。

大型小売店販売額(速報)は前年比 3.4% と 11 カ月連続で前年を下回った。内訳をみると、百貨店は同 4.6%と 12 カ月連続で、スーパーは同 2.6%と 11 カ月連続でともに前年を下回った。



資料:経済産業省

乗用車新車登録台数(乗用+軽自動車)は前年比 0.7%増加し 9,943 台となった。車種別にみると、乗用車は、普通車が前年を下回ったものの小型車が前年を上回ったことから、前年比 2.9%増と 3 カ月ぶりに増加した。一方、軽自動車は同 3.7%と 2 カ月ぶりに減少した。

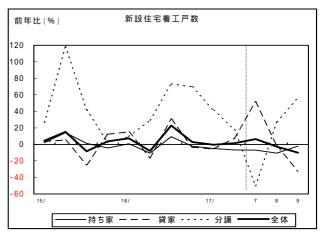


資料:栃木県自動車販売店協会、栃木県軽自動車協会

### 2 . 住宅投資 ~ 底堅い動き~

住宅投資は単月では減少したものの基調としては底堅い動きが続いている。

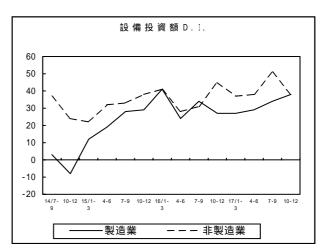
新設住宅着工戸数は全体で前年比 10.0%減少し1,633 戸となった。利用関係別にみると、分譲が前年比 56.3%増と2カ月連続で増加したものの、持ち家が同 2.1%と4カ月連続で、貸家が同 32.4%と2カ月連続で減少したことから、全体では2カ月連続で前年を下回った。



資料:国土交通省

#### 3.設備投資 ~ 増加基調 ~

足利銀行調査の設備投資額 D. I. 値の 7 ~ 9 月期見込み(「増加」企業割合 - 「減少」企業割合 ) は、製造業、非製造業がともに前期実績を上回 るなど、増加基調が続いている。

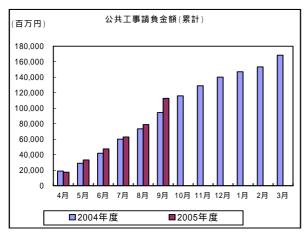


資料:足利銀行「県内産業景気動向調査」

注:平成17年/7-9期は見込み、平成17年/10-12期は見通し

#### 4.公共投資 ~前年比增加傾向~

公共投資は単月、累計ともに前年を上回った。 東日本建設業保証(税調査の新規工事請負金額は前年比 61.9%増と2カ月連続で前年を上回った。発注者の内訳をみると、公団・事業団(前年比 30.8%) 県(同 17.9%)は減少したものの、国(同1,578.0%増)市町村(同0.2%増)は増加した。

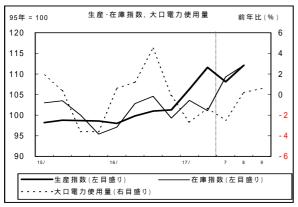


資料:東日本建設業保証㈱栃木支店

#### 5.産業動向 ~緩やかに回復~

鉱工業生産指数(季調済8月)は前月比3.7% 増の112.1となった。前年比は主力の輸送用機 械、電気機械が大幅に増加したことから11.1% 増と10カ月連続で上昇し、生産活動は緩やかな 回復が続いている。

9月の生産は大口電力使用量が増加するなど緩やかな回復が続くとみられる。



資料:栃木県統計課、東京電力㈱栃木支店

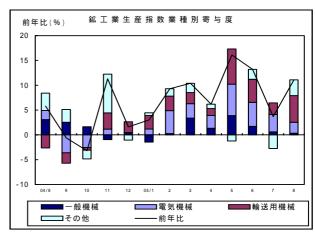
#### 製造業 ~緩やかに回復~

抽出企業の動向は以下の通りである。

(電気機械) エアコン、冷蔵庫の生産は減少 したものの、薄型テレビの生産は増加した。

(輸送用機械) 乗用車の生産は減少したものの、航空機関連部品の生産は増加した。

(食料品) カレーなどのレトルト食品の生産 は減少したものの、ハムなどの食肉加工品の生産 産は増加した。



資料:栃木県統計課

#### 建設業 ~増加に転じる~

建設工事受注残高(抽出企業調査、速報)は 前年比 0.8%増と2カ月ぶりに増加した。民間 工事受注残高は前年比 3.8%と5カ月連続で 減少したものの、官公庁工事受注残高は同 8.4%増と11カ月連続で増加した。

#### 観光・レジャー ~低調~

主要観光地7道路(5有料道路といろは坂、 尾頭トンネル)の通過車両台数は、前年比 0.8%となり4カ月連続で前年を下回った。

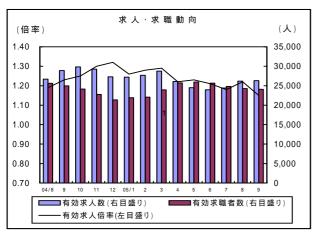
観光地旅館・ホテルの宿泊客数(抽出企業調査、速報)は、全体で前年比 0.1%増と8カ月ぶりに前年を上回った。

一方、ゴルフ場利用客数(8月)は、前年比 2.5%増と4カ月連続で前年を上回った。

#### 6.雇用情勢 ~ 改善の動き~

雇用情勢は有効求人倍率が高水準で推移する など改善の動きが続いている。

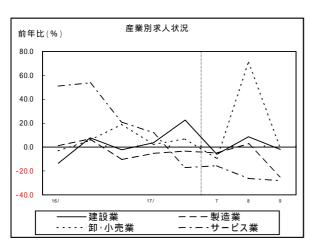
季節調整後の有効求人倍率(学卒除き、パート含む)は、前月比 0.07 ポイント低下の 1.15 倍となった。月間有効求人数 (学卒・パート除く)は前年比 9.0%と 2 カ月連続で減少し、月間有効求職者数 (学卒・パート除く)は同 3.5%と34 カ月連続で減少した。



資料:栃木労働局職業安定部「雇用失業情勢指標」

産業別新規求人動向(学卒・パート除く)を みると、サービス業(前年比 28.1%) 製造業 (同 24.9%) 建設業(同 1.9%) 卸売・小 売業(同 0.4%) はともに前年を下回った。

なお、雇用保険受給者数は前年比 6.0%と 35 カ月連続で前年を下回った。

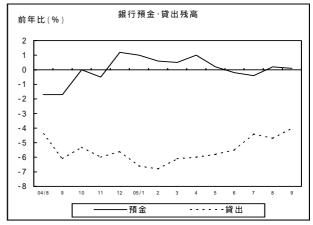


資料:栃木労働局職業安定部「雇用失業情勢指標」

#### 7.金融・物価 ~貸出は引き続き減少~

民間金融機関の預金残高(速報)は前年比 0.1%増と増加したものの、貸出残高(速報)は 同 4.0%と22カ月連続で減少した。

消費者物価指数(平成 12 年 = 100) は総合で 97.8 となり、前月比は 0.4%増と上昇し、前年 比は 0.5%と下落した。前年と比べて灯油など が上昇したものの、教養娯楽用耐久財、家庭用耐久財などが下落した。

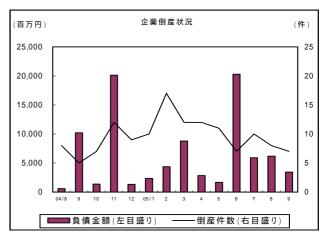


資料:日本銀行調査統計局、栃木県銀行協会

#### 8.企業倒産 ~小康状態~

企業倒産は件数が7件と低水準にとどまり、 負債総額も前年比67億67百万円減となるなど、 小康状態となっている。

業種別では、建設業が3件、サービス業が2件、卸小売業が2件であった。原因別では販売不振によるものが最も多かった。



資料:東京商工リサーチ宇都宮支店「栃木県内企業倒産整理状況」

群馬・茨城・埼玉県経済の動向(9月)

~緩やかな回復基調が続いている~

(群馬県)生産面は、8月の鉱工業生産指数が9カ月連続で前年を下回ったものの、前月比は3カ月連続で上昇した。需要面は、大型小売店販売、住宅投資が前年を下回ったものの、新車販売は前年を上回った。一方、雇用情勢は高水準ながらも悪化した。

8月の鉱工業生産指数は前年比 4.0% と9カ月連続で低下したものの、前月比は 1.0%増と3カ月連続で上昇した。前月と比 べ情報通信機械、一般機械などが上昇した。

個人消費は、大型小売店販売額(速報) が前年比 1.8%と14カ月連続で、住宅着 工戸数が同 12.3%と2カ月連続で前年を 下回ったものの、乗用車新車登録台数は同 1.3%増と3カ月ぶりに前年を上回った。ま た、公共工事請負高は前年比10.0%増と2 カ月連続で前年を上回った。

雇用情勢は、有効求人倍率が前月比 0.12 ポイント低下し 1.44 倍( 季調済 )となった。

(茨城県)生産面は、8月の鉱工業生産指数が3カ月連続で前年を下回ったものの、前月比は2カ月ぶりに上昇した。需要面は、大型小売店販売、新車販売は前年を下回ったものの、住宅投資は前年を上回った。一方、雇用情勢は横ばいとなった。

8月の鉱工業生産指数は前年比 0.9% と3カ月連続で低下したものの、前月比は 2.2%増と2カ月ぶりに上昇した。前月と比 べ、電子部品・デバイス、家具工業などが 上昇した。

個人消費は、大型小売店販売額(速報) が前年比 1.9%と31カ月連続で、乗用車 新車登録台数が同 2.1%と3カ月連続で 前年を下回ったものの、住宅着工戸数は同 5.3%増と2カ月ぶりに前年を上回った。ま た、公共工事請負高は前年比10.1%増と3 カ月ぶりに前年を上回った。

雇用情勢は、有効求人倍率が前月と同ポイントの 0.85 倍(季調済)となった。

(埼玉県)生産面は、8月の鉱工業生産指数が9カ月連続で前年を下回ったものの、前月比は2カ月ぶりに上昇した。需要面は、大型小売店販売、住宅投資は前年を下回ったものの、新車販売は前年を上回った。一方、雇用情勢はやや改善した。

8月の鉱工業生産指数は前年比 5.1% と9カ月連続で低下したものの、前月比は 7.9%増と2カ月ぶりに上昇した。前月と比 べ、電気機械、ゴム製品などが上昇した。

個人消費は、大型小売店販売額(速報) が前年比 4.7%と19カ月連続で、住宅着 工戸数が同 17.7%と2カ月連続で前年を 下回ったものの、乗用車新車登録台数は同 2.7%増と2カ月ぶりに前年を上回った。ま た、公共工事請負高は前年比 8.8%と2カ 月ぶりに前年を下回った。

雇用情勢は、有効求人倍率が前月比 0.01 ポイント上昇し 0.86 倍( 季調済 )となった。

#### 全国経済の動向(9月)

#### ~緩やかに回復している~

9月の国内経済は、全体では緩やかに回復している。また、雇用情勢は持ち直しの動きが続いている。

鉱工業生産指数(季調済、速報、平成 12年=100)は 101.3となり、前年比は 1.0%増と 2カ月連続で上昇し、前月比も 0.2%増と 2カ月連続で上昇した。生産活動は I T 関連業種の在庫調整が終了に近づいており、全体では持ち直しの兆しがみられる。また、在庫指数は 94.6 となり、前月比は1.0%増と上昇した。

なお、製造工業生産予測調査によると、 10月、11月はともに上昇を予測している。

個人消費関連は、大型小売店販売額(店舗調整済、速報)が、前年比 2.7%と 19 カ月連続で前年を下回った。内訳をみると、百貨店は同 0.0%と前年比横ばいとなり、スーパーは同 4.5%と 23 カ月連続で前年を下回った。また、新車登録届出台数(速報)は、前年比 0.6%増と 2 カ月連続で前年を上回った。このうち乗用車は、普通車が前年を下回ったものの小型車が前年を上回ったことから 3 カ月ぶりに前年を上回った。

新設住宅着工戸数は、前年比 0.2%の 108,086 戸と6カ月ぶりに前年を下回った。 内訳をみると、貸家、分譲は前年を上回っ たものの、持ち家は前年を下回った

雇用状況は、有効求人倍率は前月と同ポイントの 0.97 倍となった。また、完全失業

率は前月と比べ 0.1 ポイント低下の 4.2% となった。男女別では、男性が 4.3%と前月から 0.1 ポイントの低下、女性が 4.2% と前月と同ポイントとなった。

企業倒産は、件数が前年比 9.4%の987 件、負債総額が同26.9%増の5,897億円と なった。

国内企業物価(速報)は、総平均が98.3 となり、前年比は1.7%増と上昇し、前月 比も0.2%増と上昇した。内訳をみると、 電気機器(前月比 0.3%)などが下落した ものの、石油・石炭製品(同1.9%増)農 林水産物(同1.3%増)などは上昇した。 また、輸出物価は前年比0.6%増と上昇し、 輸入物価は同13.5%増と上昇した。

消費者物価は、総合指数が 98.0 となり、 前年比は 0.3%と下落し、前月比は 0.3% 増と 2 カ月連続で上昇した。また、生鮮食 品を除く総合指数は 98.1 となり、前年比は 0.1%と下落し、前月比は 0.2%増と上昇 した。

マネーサプライ (M 2 + C D) は前年比 2.1%増となった。また、M 2 + C D に郵便 貯金などを加えた広義流動性は前年比 2.8%増となった。

10月の円相場(月中平均)は、前月比3円76銭円安ドル高の114円82銭であった。

### 栃木県の主要経済指標

	景気動	向指数		生産・	出荷・在	庫指数(	季調済、	12年 = 1	00)	2 • 3	
		1	鉱工	業生産指	数	製造業	<b>美生産</b>	製造業	<b>Ě</b> 出荷	製造業	<b>美在庫</b>
	先行指数	一致指数		前月比	前年比		前年比		前年比		前年比
平成12年度			100.0		0.3	100.0	0.3	100.0	1.3	100.0	15.3
13			98.5		1.5	98.5	1.5	101.2		101.0	1.0
14			98.6		0.1	98.6		101.7		95.8	5.1
15			98.4		0.2	98.4	0.2	104.6	2.9	100.6	5.0
16			100.2		1.8	100.2	1.8	109.1	4.3	101.2	0.6
16年8月	50.0	42.9	102.4	0.3	5.8	102.2	5.8	106.9	1.5	110.1	11.3
9	40.0	42.9	98.0	4.3	0.6	98.1	0.5	109.5		103.5	5.2
10	50.0	14.3	99.1	1.1	3.2	99.1	3.2	108.6		102.4	2.8
11	50.0	57.1	104.9	5.9	11.3	104.9	11.3	115.3	14.4	102.7	7.4
12	50.0	57.1	100.0	4.7	1.6	100.0	1.6	114.1	9.7	93.1	2.9
17年1月	50.0	57.1	107.1	7.1	3.0	107.2	3.0	113.0	4.8	98.7	3.9
2	10.0	42.9	107.7	0.6	9.3	107.8	9.3	120.0	11.9	107.5	9.0
3	20.0	57.1	104.2	3.2	10.4	104.3	10.5	116.7	14.1	104.8	4.2
4	50.0	57.1	107.3	3.0	6.2	107.3	6.2	120.8	10.2	97.4	6.9
5	80.0	85.7	113.8	6.1	16.1	114.0	16.2	122.9	16.1	100.3	2.3
6	80.0	71.4	113.7	0.1	13.2	113.8	13.2	121.7	9.1	105.9	4.2
7	50.0	50.0	108.1	4.9	3.7	108.0	3.7	118.1	5.2	109.4	8.1
8	35.0	42.9	112.1	3.7	11.1	111.9	11.1	120.2	14.3	112.2	2.7
9											
調査機関		栃	7	7	県	統		計	課	ļ	

注)1.一部の計数は速報値を用いているため、確報の段階で修正されることがある 2.生産・出荷・在庫指数の年度値は原指数の 暦年集計、前年比は原指数による 3.平成17年4月以降はすべて速報値

		業種別:	生産指	数 (季調	 済、12年 =	= 100 )	1 • 2	2	大口電力使用量		
	電気機械	輸送機械	食料品	一般機械	化学工業	金属製品	<b>プ</b> ラスチック	非鉄金属	( 製 i 百万	造業 )	
ウエイト	1,824.4	1,223.5	1,285.3	1,049.2	1,030.8	712.9	632.2	263.8	KWH	前年比	
平成12年度	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	7,129	2.0	
13	97.6	117.4	102.0	90.2	96.3	98.0	95.5	90.1	6,755	5.2	
14	101.1	122.5	109.4	73.2	105.2	89.5	89.4	93.2	6,796	0.6	
15	90.5	134.3	110.3	77.5	103.1	96.1	89.6	95.4	6,687		
16	84.1	136.2	110.3	91.6	115.1	94.7	88.0	100.9	6,737	0.7	
16年8月	95.9	118.9	112.2	97.7	128.9	94.3	88.7	98.5	560	4.9	
9	71.8	126.1	119.0	94.0	118.8	92.9	88.4	98.9	604	3.9	
10	78.1	140.9	112.5	89.4	107.7	95.4	89.0	106.8	571	0.1	
11	95.0	154.0	115.5	74.5	117.8	93.6	88.7	103.2	566	2.4	
12	90.4	151.8	99.5	84.8	105.1	94.9	85.1	96.0	528	2.6	
17年1月	96.1	166.9	111.6	86.7	119.0	89.8	89.3	102.4	504	2.2	
2	110.5	154.6	116.4	100.7	118.0	87.6	85.2	102.7	538	3.1	
3	93.2	154.1	114.2	119.4	116.5	83.0	85.2	106.5	557	2.9	
4	95.4	165.8	104.5	107.9	129.4	89.8	82.8	108.8	562	0.7	
5	111.4	183.8	94.9	117.1	134.5	88.6	80.4	102.9	520	2.9	
6 7	100.0	197.2	100.1	106.1	138.1	91.1	80.2	105.6	591	0.5	
	96.7	171.5	105.2	104.5	124.8	88.4	81.8	106.9	596	2.5	
8	105.8	166.5	127.6	100.0	127.4	94.0	78.8	99.0	561	0.2	
9									607	0.6	
調査機関		栃	木	県	統	計	課		東京	電力(株)	

注) 1.年度値は暦年集計 2.平成17年4月以降はすべて速報値

	大型	业小 売 店	販売	Ą	新車登	登録・届出	台数	1世帯当たり 消費支出額	消費者物 (栃木県	
	合計		百貨店	スーパー	合計 (トラ バス、軽る	を含む)	乗用車	2 勤労者世帯	12年平均	3
	百万円 前年比 1・3		台 前年比			円	=100	前年比		
平成12年度	299,005	3.0	1.5	4.3	111,082	2.8	4.1	345,816	100.0	0.3
13	292,191	1.5	1.4	3.9	108,627	2.2	1.8	333,361	98.7	1.3
14	295,515	1.6	0.8	2.3	112,989	4.0	7.3	344,858	97.7	1.0
15	297,816 3.2		2.0	4.0	112,135	0.8	5.5	378,049	97.8	0.1
16	298,508 2.5		3.0	2.2	110,244	1.7	2.4	358,181	98.1	0.3
16年8月	23,278 4.1		8.1	1.7	6,638	0.3	0.1	368,530	98.0	0.1
9	22,419		0.3			2.2	2.4	290,697		0.4
10	25,250		0.5	1.5		8.0	8.3	344,974		0.8
11	24,016	6.0	10.0	3.2	9,196	3.6	4.6	314,139	98.5	1.0
12	30,978		2.8		8,976	6.2		441,716	98.0	0.3
17年1月	27,846			0.8		7.2	8.1	332,674		0.1
2	21,894			5.0		5.5		290,392		0.4
3	24,408			2.4		3.9				0.0
4	24,057			2.1	7,455	4.3	9.2	338,047	98.1	0.0
5	25,126		2.7	3.3		5.6	3.6			0.0
6	23,018		4.2	2.5	9,805	8.2			97.8	0.7
7	26,526			2.1	9,440	4.7	4.6		97.4	0.4
8	r 23,717				,					0.6
9	p 22,600	3.4	4.6	2.6	10,777	0.2	2.9	352,251	97.8	0.5
調査機関	経	済産	業省		栃木県自	動車販売	店協会他	総務省	栃木県	統計課

注) 1 . 大型小売店販売額は対象店舗が変更となるため前年比のみ店舗調整済の数値、r は修正値、p は速報値 2 . 消費支出額の調査対象は宇都宮市、勤労者世帯の名目値 3 . 大型小売店販売額、消費者物価指数の年度値は暦年値

場 公共工事 新設住宅 工建築物 ル 主要観光地道路 着工戸数 着工床面積 請負金額 利 用 人員 通過車両台数 百万円 前年比 戸 前年比 千㎡ 前年比 前年比 前年比 千人 千台 18,340 3,379 12.7 4,608 0.6 288,748 平成12年度 4.9 4,354 25.4 6.2 2,964 4,851 18,199 0.8 12.3 254,527 11.9 28.2 13 5.3 5,582 14 18,007 1.1 3,002 1.3 225,567 11.4 4,702 3.1 5,035 9.8 15 18,788 4.3 3,340 11.3 168,200 25.4 4,818 2.5 5,663 1.5 3.6 168,391 4,645 16 19,465 3,533 5.8 0.1 3.6 5,700 3.7 16年8月 1,724 17.5 294 20.4 13,361 2.6 404 4.5 734 5.5 1,814 9 12.4 292 3.8 20,971 55.0 425 3.6 497 8.9 10 1,586 6.3 318 15.6 21,474 6.6 447 5.9 720 21.5 14.9 256 39.9 13,072 5.5 489 0.3 11 1,786 583 2.3 1.0 240 23.9 11,164 381 1,569 31.2 285 2.1 12 1.4 6,887 17年1月 1,313 1.9 249 56.0 33.8 207 22.7 7.9 317 1,396 10.9 292 34.6 6,298 199 2 11.8 22.1 296 8.8 3 1,502 10.8 293 7.2 15,042 2.8 343 4.7 317 4.2 420 4 1,572 0.1 232 39.4 17,499 7.7 3.5 346 7.0 5 1,630 1.3 315 2.4 15,783 55.8 526 9.1 560 0.9 1,866 5.2 338 6.0 14,242 10.6 437 462 0.3 6 5.9 1,892 6.5 260 10.2 15,322 15.5 441 7 4.8 495 11.7 2.7 247 12.3 15,952 19.4 414 8 1,677 2.5 658 10.3 1,633 9 10.0 285 2.5 33,949 61.9 493 0.8 東日本建設業保証 調査機関 土 交 通 省 栃木県税務課 栃木県統計課他

注) 1. 主要観光地は日光、鬼怒川、塩原、那須、14年度の年度値は日塩道路を除いた数値を対象とした合計及び前年比、 15年度の年度値は4~7月分のみ日塩道路を除いた数値を対象とした合計及び前年比

	人	П	国内銀行	行預貸金列	<b>浅高</b> 2	• 3	不渡手	形高		¥ 倒 産 額1千万円
		1	預	金	貸出	金			以上)	4
	人	前年比	億 円	前年比	億 円	前年比	百万円	前年比	件数	負債額
平成12年度	2,004,817	0.21	64,828	2.7	44,466	1.1	8,423	23.3	202	231,412
13	2,009,064	0.21	65,467	1.0	42,970	3.4	6,423	23.7	212	190,953
14	2,010,507	0.07	66,087	0.9	43,290	0.7	3,936	38.7	154	99,244
15	2,011,691	0.06	64,217	2.8	41,148	4.9	3,680	6.5	163	78,781
16	2,014,874	0.16	64,540	0.5	38,649	6.1	2,391	35.0	119	171,584
16年8月	2,013,789	0.16	64,093	1.7	39,383	4.4	104	18.2	8	580
9	2,014,438	0.15	64,021	1.7	39,289	6.1	87	45.3	5	10,208
10	2,014,874	0.16	63,925	0.0	39,410	5.3	196	51.9	7	1,376
11	2,015,368	0.15	63,559	0.5	39,140	6.0	226	65.9	12	20,120
12	2,015,976	0.16	64,674	1.2	39,534	5.6	112	64.7	9	1,328
17年1月	2,016,196	0.16	63,964	1.0	39,043	6.6	147	21.8	10	2,343
2	2,016,071	0.15	63,722	0.6	39,033	6.8	338	15.5	17	4,364
3	2,015,862	0.14	64,540	0.5	38,649	6.1	383	45.1	12	8,788
4	2,010,844	0.06	64,463	1.0	38,310	6.0	165	60.2		2,829
5	2,013,414	0.04	63,775	0.2	37,539	5.8	113	39.6	11	1,690
6	2,014,278	0.05	64,526	0.2	37,389	5.5	312	181.1	7	20,284
7	2,014,887	0.05	64,401	0.4	37,710	4.4	51	40.0	10	5,906
8	2,015,324		64,211	0.2	37,541	4.7	447	329.8		6,188
9	2,016,074	0.08	64,077	0.1	37,729	4.0	336	286.2	7	3,441
調査機関	栃木県統	計課	日本	銀行・栃	木県銀行協会	)	栃木県銀	行協会	東京商	□リサーチ

注)1.人口の年は10月1日、月は1日現在の推計人口 2.国内銀行とは都市・地方・信託銀行の合計 3.預貸金残高は年度・月末残高、rは修正値、pは速報値 4.企業倒産は前月26日から当月25日までの集計、負債額は百万円

	一般	職業紹介状況	見(学卒・	パートを除く	)		用指数 人以上		金指数 与総額	所 5 労 働	臣 外 時 間
	有効求 人倍率	月間有効求	職者数	月間有効才	<b>〈人数</b>	2		常雇30人以上		(製造業) 2・3	
	入旧 <del>学</del> 1	人	前年比	人	前年比	12年 =100	前年比	12年 =100	前年比	時間	前年比
平成12年度	0.81	30,827	2.6	18,559	24.6	100.0		100.0		16.6	
13	0.75	35,091	13.8	16,803	9.5	97.2		99.7	0.3		
14	0.64	36,804	4.9	18,096	7.7	85.2	12.3	95.4	4.3		
15	0.87	32,517	11.6	23,110		82.5		97.3			
16	1.16	25,383		26,918	16.5	82.2	0.4	104.1	7.0		
16年8月	1.19	25,635	22.2	26,694	23.1	82.0	0.5	85.8	7.0	19.3	11.3
9	1.23	24,966	24.4	28,906	24.3	81.7	0.4	83.1	5.6		11.2
10	1.25	24,142	27.0	29,823	17.3	81.9	0.4	83.7	5.7		
11	1.30	22,758		29,243	18.7	81.9		90.9	6.1	20.3	
12	1.32	21,362		27,281	10.3	81.6	1.1	195.9	4.0		
17年1月	1.26	21,919		27,213	6.9	80.9	0.0	90.5	10.1	18.4	
2	1.28	22,055		27,677	7.9	81.0	0.0	86.9	4.8		2.1
3	1.29	23,945	22.8	28,741	8.3	81.5	0.4	90.2	2.7	21.5	4.8
4	1.22	25,729	20.1	26,055	2.5	83.3	0.0	85.5	1.2	18.4	8.9
5	1.23	25,941	13.7	24,503	4.5	83.0	0.8	84.3	6.4	17.6	4.8
6	1.21	25,658	10.4	23,977	0.8	84.5	1.8	148.4	5.7	19.0	5.0
7	1.18	24,806	7.9	24,403	0.0	84.1	1.3	125.7	0.7	18.6	9.3
8	1.22	24,254		26,174	1.9	84.3	2.8	84.6	1.4	17.8	7.3
9	1.15	24,082	3.5	26,296	9.0						
調査機関	栃	木 労 働	局 職	業 安 定	部		栃	木県	統計	課	

注) 1 . 有効求人倍率は学卒を除きパートを含む季節調整値、年度値は暦年集計、 2 . 雇用指数、賃金指数、所定外労働時間の年度値は暦年集計 3 . 所定外労働時間の前年比は指数(平成12年平均 = 100)による比較

## 群馬県の主要経済指標

	J			産指数			乗用車新			住 宅
			(季調	月 済 )	販 爿	ē 額	台	数	着 工	尸 数
	1		·	2		3		4		
	人	前年比	12年 = 100	前年比	億円	前年比	台	前年比	戸	前年比
平成12年度	2,024,852	0.16	100.0	5.4	2,350	3.4	90,389	1.4	17,882	7.5
13	2,031,372	0.32	90.1	9.9			90,392		16,661	6.8
14	2,031,975	0.03	85.9	4.7	2,725				16,775	0.7
15	2,033,535	0.08	86.5	0.7	2,843	1.5	99,736	0.5	17,356	3.5
16	2,033,744	0.01	91.0	5.2	2,836	3.0	103,654	3.9	17,329	0.2
16年8月	2,034,079	0.09	93.6	15.9		4.4		1.0	1,580	8.7
9	2,033,739	0.05	91.1	2.2	221	3.0	10,277	7.3	1,597	9.2
10	2,033,744	0.01	91.0	1.0	240			5.7	1,635	5.8
11	2,033,811	0.01	88.1	2.9	223	6.5	8,062	8.2	1,375	19.0
12	2,033,308	0.05	85.8	5.3	286	3.5	8,462	10.6	1,867	18.0
17年1月	2,032,709	0.06	88.2	7.1	254	1.1	7,416	5.2	1,164	4.7
2	2,032,699	0.05	87.4	4.8	203	7.8	9,787	2.8	1,067	9.5
3	2,032,556	0.08	84.3	9.3	238	2.2	15,187	3.0	1,088	34.1
4	2,028,733	0.13	85.7	4.5	227	2.2	6,623	10.4	1,284	9.9
5	2,030,599	0.19	83.2	8.3	228	3.8	7,299	7.0	1,384	5.5
6	2,030,951	0.20	83.8	8.9	223	1.9	8,523	7.6	1,500	11.8
7	2,030,896	0.23	87.5	7.1	247	1.0	9,004	2.6	1,662	9.4
8	2,031,160	0.14	88.4	4.0	r 223	2.8	5,988	1.9	1,459	7.7
9	2,031,361	0.12	-	-	p 220	1.8	10,406	1.3	1,400	12.3
調査機関	群	馬	県		経済産	E業省	日本自動車販	売協会連合会	国土3	交通省

	着工	建	築物	公 共	工事	 有効求 人倍率	雇用受給者	保 険実人員	消費者物	勿価指数	企業倒	産 件 数
	着工	床	面積	請負	金 額	(季調済) 5		6	(前	橋)	(負債額1千	万円以上)
	千㎡		前年比	億円	前年比	倍	人	前年比	12年 = 100	前年比	件	前年比
平成12年度	3,5	35	0.6	2,763	21.0	0.97	12,137	7.5	100.0	0.5	202	1.0
13	2,8	47	19.5	2,484	10.1	0.81	14,773	21.7	99.7	0.3	238	17.8
14	2,9	62	4.0		7.5	0.77	12,285			0.6		6.7
15	3,0	78	3.9	1,937	15.7	1.08	8,690	29.3	99.0	0.1	152	31.5
16	3,2	94	7.0	1,589	18.0	1.31	7,626	12.2	98.3	0.7	123	19.1
16年8月	30		15.8		1.7	1.29		18.6		1.5	13	8.3
9	28	5	21.2	195	10.2	1.35	9,379	20.9	98.5	0.7	12	9.0
10	28	3	5.8	176	16.6	1.45		23.9		0.3	7	36.4
11	25		36.9	123	16.0	1.43	8,438	15.6		0.2	8	50.0
12	33	1	40.4	101	11.2	1.37	8,258	16.1	98.3	0.5	10	
17年1月	20	6	1.9	47	32.0	1.25	7,910	16.0	97.9	0.6	14	7.7
2	26	7	20.8	70	17.8	1.24	7,692	14.2	97.5	0.9	16	166.7
3	25	2	11.9	166	16.8	1.32	7,626	12.2	97.5	0.8	9	40.0
4	27	0	9.4	158	4.1	1.37	7,378	15.7	97.8	0.8	14	75.0
5	26	0	7.1	92	6.6	1.34	7,665	8.9	98.2	0.4	7	0.0
6	24	9	15.9	131	20.7	1.34	8,042	14.4	97.8	0.7	17	41.7
7	28	4	3.7	128	17.0	1.42	8,023	15.4	97.8	0.4	10	42.9
8	25	2	16.5	149	16.2	1.56	8,457	12.5	98.0	0.0	19	46.2
9	26	1	8.2	215	10.0	1.44	7,994	14.8	98.2	0.3		0.0
調査機関	国	土交	通省	保証事業	会社協会		群馬労働局	;	総矛	络省	東京商工	リサーチ

注) 1 . 人口の年は10月1日、月は1日現在の推計人口 2 . 年度値は暦年集計、前年比は原指数による、17年5月以降は速報値 3 . 年度値は暦年集計、前年比は店舗調整済比

<sup>4.</sup>年度値は暦年集計、14年度以前の年度値は旧分類基準による 5.新規学卒除きパート含む季節調整値 6.雇用保険受給者実人員の年度値は年度末値

## 茨城県の主要経済指標

	Д	П	鉱工業生		大型 小販 売		乗用車第	折車登録 数		住 戸 数
	1		(子前	制 済 ) ?	別文   ケー	C 合具 3	台	<b>ΦX</b> Δ	14 上	) <del>2</del> X
	, ,	前年比	12年 = 100	<u>-</u> 前年比		前年比	台	前年比	戸	前年比
平成12年度	2,985,676	0.44		4.3		6.3			23,844	9.7
13	2,991,172	0.18		3.9			107,428		23,748	0.4
14	2,992,538	0.05		1.4			109,320			3.7
15	2,992,152	0.01	100.1	5.6			117,888		23,434	2.4
16	2,991,589	0.02	104.2	4.1	3,035	4.2	119,239	1.1	23,460	0.1
16年8月	2,992,118	0.03	105.2	10.2	239	6.4	6,913	7.1	2,025	1.0
9	2,992,042	0.00	102.4	0.9	224	3.6	11,212	2.3	2,110	7.5
10	2,991,589	0.02	101.9	3.5	242	4.9	8,895	3.3	2,310	12.6
11	2,992,140	0.04	102.9	2.2	237	7.8	9,428	5.6	1,708	12.9
12	2,992,461	0.05	102.6	0.3	299	5.4	8,822	1.2	2,025	4.0
17年1月	2,992,264	0.04	105.7	1.2	271	5.2	9,076	4.7	1,991	28.5
2	2,991,744	0.05	103.3	1.3	214	8.4	11,417	1.7	1,558	15.4
3	2,991,080	0.06	103.8	1.2	236	5.1	16,857	2.3	2,113	4.8
4	2,982,669	0.10	102.5	1.1	248	1.6	7,974	7.8	2,331	46.4
5	2,986,856	0.17	103.3	0.1	249	1.4	8,497	4.9	2,081	2.6
6	2,987,325	0.18	104.2	5.1	236	3.5	9,928	5.1	2,268	21.0
7	2,987,595	0.21	102.0	2.7	251	1.4	10,342	2.8	2,424	14.0
8	2,987,750	0.15	104.2	0.9	r 233	1.3	6,636	4.0	2,019	0.3
9	2,988,703	0.11	-	-	p 218		10,980	2.1	2,221	5.3
調査機関	茨	城	県		経済産	業省	日本自動車販	売協会連合会	国土な	₹通省

	着工	建築	物	公 共	工事	有効求 人倍率	雇用受給者	保険	消費者物	勿価 指 数	企業倒	産 件 数
	着工	床面	積	請負	金 額	(季調済) 5		6	(水	戸 )	(負債額1千	万円以上)
	∱m²	前年	比	億円	前年比	倍	人	前年比	12年 = 100	前年比	件	前年比
平成12年度	4,60	4 7	7.2	4,511	7.5	0.68	17,697	9.2	100.0	0.8	208	6.1
13	4,40	1 4	1.4	4,149	8.0	0.58	21,242	20.0	99.5	0.5	230	10.6
14	4,17	6 5	5.1	4,221	1.7	0.52	20,303	4.4	98.4	1.1	219	4.8
15	4,26	8 2	2.2	3,209	24.0	0.64	13,492	33.5	97.8	0.6	162	26.0
16	4,31	8 1	1.2	2,692	16.1	0.81	10,828	19.7	97.6	0.2	121	25.3
16年8月	388		3.7	231	20.8		14,567	22.4		0.1	7	22.2
9	369		5.5		11.0		13,504	26.7		0.1	7	46.1
10	371		1.0	251	41.6		12,424	30.2		0.4	10	33.3
11	362		9.6	238	21.7	0.86	12,093	25.6		0.4		11.1
12	332		2.9	217	28.8	0.86	11,602	25.9	97.6	0.0	16	77.8
17年1月	296	3	3.4	146	41.5	0.83	11,034	25.1	97.2	0.1	12	20.0
2	295	24	1.2	150	42.2	0.85	10,706	22.9	97.0	0.4	11	8.3
3	370	1	1.2	301	13.1	0.90	10,828	19.7	97.2	0.2	11	21.4
4	401	2	2.9	137	34.1	0.92	10,470	18.5	98.0	0.6	8	20.0
5	323	9	9.5	146	2.5	0.89	11,481	10.4	98.3	0.6	6	50.0
6	353	8	3.9	268	39.4	0.87	12,469	12.4	98.2	0.2	13	18.2
7	408	3	3.5	177	31.1	0.88	12,792	10.3	97.7	0.1	11	83.3
8	582		9.9	194	16.1	0.85	13,796	5.3		0.1	9	28.6
9	359		2.7	395	10.1	0.85	12,834	5.0		0.1	11	57.1
調査機関	国土	交通省		保証事業	会社協会	茨 城	労	働 局	総系	务 省	東京商工	リサーチ

注)1.人口の年は10月1日、月は1日現在の推計人口 2.年度値は暦年集計、前年比は原指数による、17年4月以降は速報値 3.年度値は暦年集計、前年比は店舗調整済比

<sup>4.</sup>年度値は暦年集計、14年度以前の年度値は旧分類基準による 5.新規学卒除きパート含む季節調整値 6.雇用保険受給者実人員の年度値は年度末値

## 埼玉県の主要経済指標

	人	П	鉱 工 業 生 ( 季 部	E 産 指 数 調 済 )	大型 / 販 売		乗 用 車 ៖ 台	折車登録 数		住 戸 数
	1			2		3		4		
	人	前年比	12年 = 100	前年比	億円	前年比	台	前年比	戸	前年比
平成12年度	6,938,006	0.17	100.0	4.7	10,843	6.4	214,374	5.0	66,057	3.8
13	6,975,949	0.55	95.5	4.5	10,799	5.6	220,721	3.0	65,945	0.2
14	7,007,036	0.45	88.8	7.5	10,877	1.4	230,140	4.3	64,735	1.8
15	7,037,849	0.44	91.8	3.4	10,628	3.1	245,763	2.8	71,513	10.5
16	7,063,942	0.37	93.1	1.4	10,487	3.9	251,061	2.2	73,376	2.6
1 1										
16年8月	7,062,822	0.43		6.9	795		15,623	4.8		8.3
9	7,063,945	0.40	90.9	3.8	777		23,773	4.0	7,384	39.2
10	7,063,942	0.37	85.1	9.0			18,644	3.2	5,351	18.6
11	7,065,447	0.36	94.0	3.0	876		20,835	11.5	6,229	0.2
12	7,068,011	0.35	92.2	2.8	1,126	5.5	19,964	5.2	5,908	5.1
17年1月	7,068,539	0.35	92.1	4.2	941	2.2	18,235	0.4	6,216	3.3
2	7,068,484	0.33	92.3	4.2	745	9.4	22,811	0.2	5,665	15.9
3	7,067,666	0.30	92.4	3.1	876	4.8	34,242	1.7	6,186	4.7
4	7,062,335	0.25	87.8	10.0	839	4.3	17,737	15.8	5,719	3.1
5	7,072,756	0.22	84.5	4.2	869	3.5	19,438	11.3	6,214	3.9
6	7,075,839	0.21	90.5	3.9	873	3.7	22,285	8.8	7,253	18.3
7	7,077,121	0.18	86.0	6.3	940	3.8	23,154	0.3	6,919	10.9
8	7,077,729	0.21	92.8	5.1	r 823	4.3	15,515	0.7	5,933	4.1
9	7,080,418	0.23	-	-	p 804	4.7	24,416	2.7	6,075	17.7
調査機関	埼	玉	県		経済産	業省	日本自動車販	売協会連合会	国土な	を通省 しゅうしゅう

	着工	建 築 物	公 共	工事	 有効求 人倍率	雇用受給者	保険実人員	消費者物	]価指数	企業倒	産件数
	着工	床面積	請負	金 額	(季調済) 5		<b>A</b> 八 頁	( さいた	:ま )	(負債額1千	万円以上)
	∓m²	前年比	億円	前年比	倍	人	前年比	12年 = 100	前年比	件	前年比
平成12年度	9,569	2.4	5,731	23.0	0.54	50,873	4.7	100.0	0.8	692	3.2
13	8,93	6.6	5,280	7.9	0.51	54,035	6.2	98.7	1.3	747	7.9
14	8,869	0.7	4,852	8.1	0.46	46,001	14.9	97.0	1.7	633	15.3
15	9,66	1 8.9	4,278	11.8	0.60	35,317	23.2	96.8	0.2	504	20.4
16	10,250	6.1	3,809	11.0	0.77	29,717	15.9	96.9	0.1	493	2.2
16年8月	821	14.1	289	22.8	0.71	37,814	21.6		0.2		4.8
9	931	39.1	312	5.6	0.74	36,223	23.7	97.1	0.2		39.4
10	882	3.5	385	4.3	0.80	33,754	26.3		0.8		6.0
11	823	10.0		19.1	0.82	32,160	22.8		0.6		14.6
12	736	5.7	253	38.7	0.84	30,388	23.7	97.0	0.2	36	5.3
17年1月	761	0.2	196	4.4	0.85	30,444	21.1	96.7	0.3		15.0
2	801	19.0		32.3	0.84	29,172	19.5		0.1	37	2.6
3	902	19.7	458	35.7	0.84	29,717	15.9	96.7	0.0	56	43.6
4	729	21.2	317	47.6	0.85	28,599	17.1	96.9	0.1	28	39.1
5	811	3.4	183	2.6	0.87	28,829	9.5	97.1	0.3		3.0
6	1,050	17.5	373	5.0	0.89	31,654	13.5	96.5	0.7	36	12.2
7	933	0.3		21.9	0.86	31,912	13.9	96.5	0.3		13.9
8	933	13.7	305	5.6	0.85	34,342	9.2	96.3	0.5		40.0
9	801	14.0	285	8.8	0.86	32,392	10.6	96.6	0.5	39	15.2
調査機関	関 国土交通省		保証事業会社協会		埼玉労働局		総務	省	東京商工	リサーチ	

注)1.人口の年は10月1日、月は1日現在の推計人口 2.年度値は暦年集計、前年比は原指数による、17年5月以降は速報値 3.年度値は暦年集計、前年比は店舗調整済比

<sup>4.</sup>年度値は暦年集計、14年度以前の年度値は旧分類基準による 5.新規学卒除きパート含む季節調整値 6.雇用保険受給者実人員の年度値は年度末値

## 全国の主要経済指標

	鉱工業生産	産・出荷・	在庫指数(	12年 = 100	) 1,2,3	新設は	E 宅	公 共	工事	機械受注額	
	生 産(季調済)			出 荷 (季調済)	在 庫 (季調済)	着工序	数	請負金額		(船舶・電力を除く 民需、季調済)	
		前月比	前年比			戸	前年比	億円	前年比	億円	前年比
平成12年度	100.0		5.7	100.0	100.0	1,213,157	1.1	209,317	12.9	122,028	16.6
13	93.2		6.8	93.7	102.7	1,173,170	3.3	192,976	7.8	106,622	12.6
14	92.0		1.3	93.5	94.1	1,145,553	2.4	179,080	7.2	102,664	3.7
15	95.0		3.3		91.1	1,173,649	2.5	154,589	13.7	111,078	
16	100.2		5.5	102.4	90.0	1,193,038	1.7	137,354	11.1	118,292	6.5
16年8月	100.8	0.3	9.6	102.5	90.0	102,070	10.5	12,061	2.6	9,635	5.4
9	100.2	0.6	4.0	102.6	91.5	108,281	10.1	13,588	11.4	9,400	5.0
10	99.1	1.1	0.9	102.0	90.5	106,145	1.5	12,558	22.4	9,496	9.9
11	100.2	1.1	4.4	102.3	90.8	98,561	0.2	9,697	4.2	10,555	15.1
12	100.0	0.2	1.9	102.0	89.5	98,849	2.0	9,051	14.6	9,804	0.9
17年1月	103.2	3.2	2.0	104.3	91.4	94,944	6.9	6,624	12.6	9,656	4.8
2	100.8	2.3	1.0	101.3	92.6	85,288	0.4	6,605	3.2	10,121	7.2
3	100.6	0.2	1.2	102.0	92.3	90,789	2.7	15,983	3.1	10,311	13.2
4	102.5	1.9	0.3	104.8	92.3	96,740	0.6	13,779	11.3	10,207	2.5
5	99.6	2.8	0.3	101.7	92.4	101,862	3.0	8,583	0.4	9,525	2.7
6	101.2	1.6	0.2	104.0	92.2	109,184	2.4	13,030	4.7	10,585	5.4
7	100.0	1.2	2.3	102.4	92.7	115,343	8.3	11,667	12.7	10,133	10.0
8	r 101.1	r 1.1	r 1.5	r 104.7	r 93.7	109,199	7.0	12,042	0.2	10,959	13.4
9	p 101.3	p 0.2	p 1.0	p 103.7	p 94.6	108,086	0.2	14,149	4.1	9,859	4.8
調査機関		経 済	産	業省		国土交通	6省	保証事業	会社協会	内閣	易府

	大型小壳店販売額			新車登台数	録届出	1世帯当 たり消費 支出額		企業指数	消 費 物 価	動 者 指 数	有効求 人倍率	完全 失業率
	1,4	百貨店	スーパー	5	乗用車	6	(12年=10	00) 1,3	(12年=	100) 3	(季調済)	(季調済)
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	総平均	前年比	総合	前年比	倍	%
平成12年度	4.7	2.7	6.2	1.6	1.7	1.1	100.0	0.0	100.0	0.7	0.62	4.7
13	2.9	0.3	4.8	2.6	0.9	2.6	97.7	2.3	99.3	0.7	0.56	5.2
14	2.0	2.3	1.7	0.8	5.6	1.2	95.7	2.0	98.4	0.9	0.56	5.4
15	3.3	2.4	3.9	0.4	0.9	0.2	94.9	0.8	98.1	0.3	0.69	5.1
16	4.0	3.2	4.5	1.1	0.2	0.8	96.1	1.3	98.1	0.0	0.86	4.6
16年8月	5.4	4.7	5.8	2.3	9.4	0.4	96.5	1.7	98.0	0.2	0.84	4.8
9	3.5	4.2	3.0	1.5	7.5	0.4	96.7	1.9	98.3	0.0	0.86	4.6
10	4.2		4.7	7.5	0.9	0.7	96.7	2.1	98.8	0.5	0.89	4.6
11	5.3	5.4	5.2	6.2	15.0	0.2	96.8	2.1	98.6	0.8	0.91	4.6
12	4.2	2.8	5.3	3.2	5.5	3.5	96.7	1.9	98.1	0.2	0.90	4.5
17年1月	1.2	0.7	2.6	3.0	1.1	2.6	96.4	1.4	97.6	0.1	0.91	4.5
2	6.7	7.2	6.3	1.1	0.4	4.1	96.5	1.3	97.4	0.3	0.91	4.7
3	4.5	3.2	5.5	1.7	1.9	1.6	96.8	1.4	97.7	0.2	0.91	4.5
4	2.3	0.5	3.6	7.4	8.9	3.0	97.5	1.9	97.9	0.0	0.94	4.4
5	3.1	1.4	4.2	7.5	7.9	1.8	97.4	1.8	98.2	0.2	0.94	4.4
6	1.9	0.7	3.6	7.4	8.3	0.5	97.3	1.4	97.7	0.5	0.96	4.2
7	1.7	0.6	3.4	1.2	2.0	3.6	97.9	1.5	97.6	0.3	0.97	4.4
8	r 3.0	r 1.1	r 4.0	1.0	0.3	1.7	98.1	1.7	97.7	0.3	0.97	4.3
9	p 2.7	р 0.0	p 4.5	0.6	0.4	0.9	p 98.3	1.7	98.0	0.3	0.97	4.2
調査機関	経	済 産 第	<b>省</b>	日本自動	車工業会	総務省	日本	銀行	総系	务 省	厚生労働省	総務省

	企業倒産	全件数	貿		易	1	経常収支	外国為替	マネーサプ	日経平均
	(負債額1	千万円	輸	出	輸	λ		相場	ライ 7	株価
	以上) 件	前年比	10億円	前年比	10億円	前年比	」	(中心相場) 円/1ドル	(M 2 + C D) 前年比	円
平成12年度	18,787	12.2	49,805	6.6	38,257	16.1	12,400	110.52	2.2	15,596.92
13	19,565									11,438.67
14	18,587	4.9	50,113							
15	15,466	16.7	53,365							
16	13,186		58,830		45,351	13.1				
16年8月	1,097	13.3	4,573	11.5	3,791	20.3	1,441	110.36	1.8	10,989.34
9	1,090			11.9	3,770					11,079.42
10	1,124		5,213	11.7	3,842					11,012.91
11	1,064			13.4	4,155					10,973.00
12	1,109			8.5						11,061.32
17年1月	1,022	13.5		3.3		12.6				
2	1,014	12.5						104.88		11,545.30
3	1,140		5,511	6.5	4,331	12.0				11,809.38
4	946			7.5	4,125					11,395.64
5	1,072	1.5		1.7				106.91	1.5	11,082.38
6	1,207	11.9								11,402.75
7	1,024	8.8								11,716.87
8	1,152									
9	987	9.4								12,979.38
調査機関	東京商工し	リサーチ		財	務	省		日本	銀行	日本経済新聞社

注)1. p 速報値、 r は修正値 2. 季調済系列の前年比は原系列による比較 3. 年度値は暦年集計 4. 前年比は店舗調整済 5.14年度以前の年度値及び乗用車の15年12月以前の 数値は旧分類による 6. 勤労者世帯の名目値 7. 平均残高(11年4月より集計対象金融機関に在日外銀、外貨系信託、全信連を含む)

## 発行 株式会社 足利銀行

## 融資本部 産業調査グループ

〒320-8610 宇都宮市桜 4-1-25

TEL 028-626-0443

FAX 028-625-8504

http://www.ashikagabank.co.jp/